



プレスリリース

2008年6月6日

国際化JP株式会社

国際化JP株式会社、C/C++/Javaの埋め込みメッセージ自動外部化機能を搭載した国際化ソフトウェア開発支援ツールの新版をリリース

ソフトウェア製品開発・コンサルティングの国際化JP株式会社（本社：東京都千代田区内神田、代表：末廣陽一）は、6月6日、ソフトウェアの国際化ニーズの急増に対応するため、国際化ソフトウェア開発支援ツール「World Wide Navi 1.3」（ワールドワイドナビ1.3）をリリースしました。

World Wide Navi の概要

World Wide Navi は、国際化JP株式会社のエンジニアが国際化ソフトウェア開発の長年の経験に基づき、最新の技術を利用して開発した国際化ソフトウェア開発支援ツールです。World Wide Navi 1.3 は、ソフトウェアのプログラムソースコードを解析し、そのソフトウェアを国際化する上で妨げとなる箇所を抽出し、その対処法、参考情報をナビゲートします。また、開発工数の見積りのための問題箇所の数やレベルの集計や、国際化する上で重要なコーディングの存在確認なども行います。新規に開発するもの、または、すでに開発が完了して、今後国際化に対応させようとするもののどちらにも利用可能です。World Wide Navi は、高度な解析機能や柔軟なカスタマイズ機能など、国際化のプロが使用するために十分な機能を備えていますが、1.3 で大幅に機能拡張した埋め込みメッセージの自動外部化機能は、単純に開発作業の労力削減/品質向上のためのツールとしてご利用いただけます。手作業による間違いをなくし、数日、数週間かかる作業を数秒、数分で終わらせることができる革新的な効率化ツールです。

新バージョンの追加機能ハイライト

➤ C/C++の埋め込みメッセージの自動外部化機能

Javaに加えて、C/C++対応を実現しました。これにより組み込みソフトウェアなど、広い用途のソフトウェアでご利用いただくことができます。リソースファイルを自動生成するとともに、外部化したメッセージを呼び出すようにソースコードも自動修正します。catgets, gettext, windows resource dllに対応している他、外部化についての細かな設定も可能です。プログラマは、国際化を意識することなく一つの言語を対象にプログラムを書いて、最後に World Wide Navi を使って素早く正確に国際化対応にするといった開発スタイルをとることができます。



- Web 検索機能の提供
解析結果の置換候補の情報を Web から自動的に検索できる機能を追加しました。
- 韓国語のリソース提供

販売価格

- パーソナル版： 21 万円 / 1 ユーザライセンス
- チームパッケージ： 126 万円 / ユーザ数無制限

ソフトウェア要件

- 対応するプラットフォーム
Windows XP, Windows Vista および Linux
- 必須ソフトウェア
Sun JDK 1.4.2 以降

ハードウェア要件

メモリ：512MB 以上、Eclipse プラグインとして使用時 1GB 以上
ディスク容量：約 50MB 以上の空き領域

国際化 J P 株式会社について：

社名 国際化 J P 株式会社
住所 〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-1-5 ベンチャーKANANDA 407
TEL: 03-5283-9925 FAX: 03-5283-9952
設立 2006 年 6 月 8 日
資本金 950 万円
URL <http://www.kokusaika.jp>

国際化 J P 株式会社は、ソフトウェアの国際化技術に関する製品開発およびサービスの提供を中心に、企業のグローバルビジネスを支援いたします。ソフトウェアの国際化、ローカリゼーション、テストング、オフショア開発など、グローバルビジネスに対応するための開発者向け・マネージャ向けコンサルティングからアウトソーシングまで、国内・国外のパートナー企業とともに幅広いソリューションを提供します。

本件に関するお問い合わせ先：

国際化 J P 株式会社
TEL: 03-5283-9925 Email: kjp-sales@kokusaika.jp
担当：末廣（すえひろ）